

クリエイター支援基金進捗報告会 プログラム詳細と登壇者決定！

文化芸術活動基盤強化基金（通称：クリエイター支援基金）は、同基金を活用しプロジェクトを実施する採択団体による「クリエイター支援基金進捗報告会」（開催日：6月5日（金）、開催場所：文部科学省）について、当日プログラムや登壇者等の詳細を決定しましたので、お知らせします。

クリエイター支援基金進捗報告会は、「クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業」および「クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）」に採択された団体による成果発表の場です。昨年に続き2回目の開催となる今回は、全80プロジェクトの中から4団体が登壇し、これまでの成果と今後の活動について発表します。

報告会は14時から17時15分まで実施。各プロジェクトの担当者やクリエイター等が登壇します。報告会の様子はオンラインでも配信し、事前申し込み不要でどなたでもご参加が可能です。ぜひこの機会にご視聴ください。

【概要】

開催日程：令和8年6月5日（金）

開催内容：クリエイター支援基金進捗報告会

開催場所：文部科学省

ライブ配信 <https://youtube.com/live/PbtbXBx9kCw>

※事前申し込み不要

主催：文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

クリエイター支援基金進捗報告会

日時：6月5日（金）14:00～17:15（予定）

14:00 開会

14:02～14:07 文化庁 挨拶

14:07～14:20 クリエイター支援基金概要説明

14:20～16:35 採択団体発表（4団体／各30分）

16:40～17:10 質疑応答（各団体代表者1名、モデレーター1名）ほか

17:10～17:15 クロージング

※現地は関係者／プレスのみ、オンラインはYouTubeによるライブ配信・アーカイブ予定

○登壇団体について

緊急事態舞台芸術ネットワーク 舞台芸術（演劇）

プロジェクト名：[SOIL Fellowship Program](#)

登壇者：伊藤達哉（緊急事態舞台芸術ネットワーク 常任理事・事務局長）、
野村善文（SOIL 事務局長／育成者）、坂田厚子（SOIL 第1期育成対象者）



令和6年度・令和7年度の活動概要

日本の舞台芸術文化の海外展開を支援するスキームを構築するプロジェクト。令和7年度はロンドン・エディンバラの2都市にて育成対象者が各国の舞台芸術関係者に作品を紹介するピッチイベントが実現し、日本の舞台芸術の多様性を強みに、国際的な発信と持続的なネットワーク構築に向けた実践的な基盤づくりが進みました。

キネマシトラス メディア芸術（アニメ）

プロジェクト名：[グローバル・アニメ・チャレンジ（GAC）](#)

登壇者：安井洋輔（GAC リサーチャー／ファシリテーター）、
中目貴史（育成対象者:プロデューサー）、斎藤圭一郎（育成対象者:ディレクター）



令和6年度・令和7年度の活動概要

若手人材に学びの場を提供し、日本のアニメ産業の牽引者育成を図るプロジェクト。海外展開に特化した育成プログラムと、プロデューサー・監督・アニメーターなど、多様性のある育成対象者が特徴です。令和7年度は、国内でのワークショップと海外アニメ・スタジオでのインターンを実施。今後はパイロット・フィルムの制作、海外のアニメーション映画祭やマーケットへの派遣等を予定しています。

東京芸術劇場 劇場・音楽堂等

プロジェクト名：[TMTギア ー東京芸術劇場クリエイター支援プロジェクト](#)

登壇者：矢作勝義（東京芸術劇場 事業企画課長／TMTギア メンター）、
黒田忍（東京芸術劇場 事業企画課／育成対象者:プロデューサー）



令和6年度・令和7年度の活動概要

東京芸術劇場の芸術監督・岡田利規氏、山田和樹氏らがメンターとなる人材育成を通し、劇場とアート・クリエイターが一体となって世界に向けた事業展開を目指します。海外視察やOJTにより、アート・クリエイターのほか、伴走する映像メディアチーム、館内プロデューサーや舞台技術者を育成しながら制作した新しいクリエイション作品は、今後、同館で発表予定です。

滋慶学園（東京コミュニケーションアート専門学校） デザイン等（分野横断）

プロジェクト名：[イマーシブ映像コンテンツクリエイター育成・輩出プロジェクト「Immersive Media Lab++」](#)

登壇者：大西貫士（東京コミュニケーションアート専門学校 教務部長）、

Discont（Immersive Media Lab++ディレクター）、

廣谷ひより（育成対象者）、高澤優斗（育成対象者）



令和7年度の活動概要

イマーシブ映像コンテンツクリエイターの育成・輩出を目的としたプロジェクト。XR事業を展開する企業「STYLY」と共同し、3DCG・映像・建築・アートを横断するカリキュラムを設計し、第一線で活躍する講師陣による実践的なプログラムを提供します。本年度からは海外の教育機関や企業との連携を通じて在学生向けの通年講義を開講するほか、海外研修などの実施も予定しています。

■文化芸術活動基盤強化基金（Japan Creator Support Fund）通称：クリエイター支援基金

文化活動基盤強化基金（クリエイター支援基金）は、日本の優れたクリエイター・アーティストの育成等を弾力的かつ複数年度にわたり支援することを目的に、文化庁予算により令和6年に独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された基金です。令和6年度より「クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業」を実施し、クリエイター等の育成およびクリエイターの活動・発信の拠点となる文化施設の機能強化を推進。令和7年度からは、「クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）」として、コンテンツ分野における産学官連携による教育機関の機能強化と、コンテンツ創造・海外展開のための実践的な社会人育成を支援する取組を進めています。

公式サイト：<https://creator.ntj.jac.go.jp/>

■広報に関するお問い合わせ

クリエイター支援基金 広報事務局（共同ピーアール（株） 担当：広岡、辻）

電話番号：03-6260-4855 / E-mail：bunka-creator-pr@kyodo-pr.co.jp